



No.013

能登北部地域医療研究所

のとけんだより

金沢医科大学 総合医療学講座



2013.06.1

—あなみず健康長寿のまちづくりプロジェクト—

金沢医科大学が支援

あなみず地域医療塾 開講

—在宅医療研修や多職種による集学的医療を実体験「地域医療」をとおして「総合医療」を学ぶ—

日時：平成25年8月3日（土）14:00～4日（日）12:00

会場：国民保養センター キャッスル真名井
(〒927-0027 石川県鳳珠郡穴水町字川島井の61-1)

塾長：中橋 毅 教授

対象：医師・研修医、看護師、医学生、看護学生

参加費：学生・研修医 2,000 円、卒後3年以上の医師 6,000 円

(宿泊・食事料込み 1泊2日3食付き) ※定員を超過した場合は、お断りをする場合がありますのでご了承下さい。

日本では、高齢者、特に75歳以上の人が増え続けている。老化現象や疾患により心身の機能が低下し、医療機関への通院が困難となり、自宅や高齢者向けの住宅などで療養される人が増えることが予想される。国民からの在宅医療等の支援要請が大きくなることは必然のこととなる。

特に地方では、さらに高齢化が進み、能登の各地域では4割近くが高齢者である。加えて核家族化による高齢夫婦、あるいは独居高齢者が加速度的に急増している。

金沢医科大学能登北部地域医療研究所（石川県寄附講座）がある穴水町は、50年先の日本の姿を見据え、元気な高齢者の町、健康長寿のまちへと転換を図るため医療関係者や住民代表から構成された「健康長寿まちづくり推進協議会」を設置した。公立穴水総合病院・同町役場健康長寿推進室を核とした健康づくりに対する取組として、「健康長寿のまちづくりプロジェクト」(図)を推進し、日本の高齢化社会のモデルとなるよう目指している。

このたび、能登北部地域医療研究所では、同町や公立穴水総合病院と連携し、「あなみず地域医療塾」を開講し健康長寿住民調査を実施することとなった。地域医療塾は、全国の医学生や看護学生、研修医を対象に開講し、高齢化が進む地域の医療のあり方についての実習(チームによる訪問診療)の機会を設けている。また、参加者からは健康長寿のまちを目指す穴水町への提案をもらい、新たな施策に活かしていきたいと考えている。2050年日本の高齢医療環境に対応する在宅医療の研修を「あなみず地域医療塾」で学んでみませんか！

日本が抱える50年先の地域医療課題をテーマに穴水町全体を使って開催されます！

あなみず地域医療塾

在宅医療研修(チーム医療実践研修を想定)
多職種による集学的医療を実体験

日時 **8月3日(土)・4日(日)**

場所 **キャッスル真名井**
〒927-0027 石川県鳳珠郡穴水町字川島井61-1
TEL. 0768-52-0350

●対象：医師、看護師、医学生、看護学生
参加費：(宿泊・食事料込み)1泊2日3食付き
学生・研修医2,000円、3年以上の医師6,000円

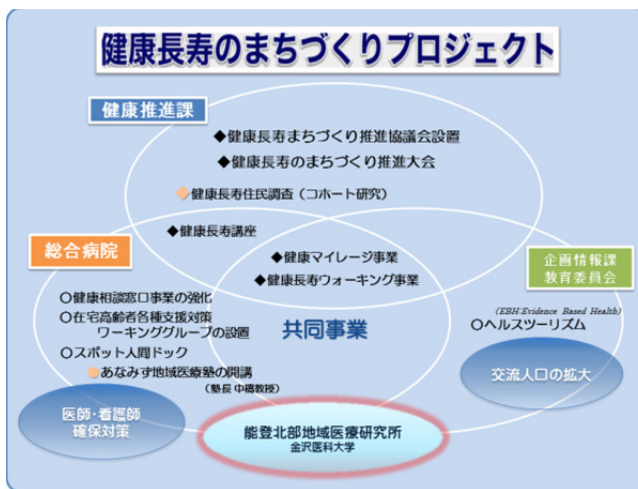
8月3日(土) Program **セッション概要**
14:00~14:30 オリエンテーション/スタッフ紹介・2日間の説明
14:30~16:30 ミニレクチャー1 「医療スタッフの在宅医療」(中橋)
16:40~18:20 ワークショップ1 (演習) 「在宅医療に出かける」
18:30~ 夕食
19:45~21:00 ミニレクチャー2 <<ら息診療の現状と展望(体験版)>>

8月4日(日) Program
7:30~8:30 朝食
9:30~11:00 ワークショップ2 「家とめと養老」
11:10~12:00 ミニレクチャー3 在宅医療の方向性と展望
12:05~ 昼食と修了式... (昼食)

8月2日(金) プレ・アンケート
16:30 現地集合 17:30~18:45 squid fishing
19:00 夕食・懇話会 20:00~ 研修者5つ! 2000年の地域を守る在宅医療
キャンプファイヤーを予定!
※8/2から参加の方は、1000円増し。

主催：公立穴水総合病院
共催：金沢医科大学 能登北部地域医療研究所
後援：公益財団法人 能登協会
協力：能登北部医師会

〒927-0027 石川県鳳珠郡穴水町字川島タ8
公立穴水総合病院(管理棟/担当:橋・干場)
電話0768-52-0511 FAX0768-52-0356
kanri2@town.anamizu.lg.jp



〇問い合わせ(濱中・橋本・濱崎)
能登北部地域医療研究所(公立穴水総合病院内)
]電話 0768-52-0655 FAX0768-52-0658
E-mail ccm@kanazawa-med.ac.jp
〒927-0027 石川県鳳珠郡穴水町川島タ-8